



目指す教育

○ 校訓「進取・協同」を実践する、世界や地域でリーダーとして活躍できる人材を育みます。

城東高校には積極的で個性豊かな生徒があふれ、生き生きとした学園生活を送っています。異なる個性をお互いに認め合い、協力して活動しながら貴重な体験を重ね、大きく成長できます。

グローバル化する社会や地域のリーダーとして活躍する人材を育てるために、視野を広げ自ら考えて行動することを大切にしています。生徒会活動や部活動が活発で、海外体験や留学生との交流の機会も多く、魅力的な毎日を過ごしています。平成26年度には文部科学省から、スーパーグローバルハイスクールに指定されました。この夏には、213名の2年生がマレーシアや韓国に学類研修に、1年生の84人がイギリスやカナダに海外文化体験活動に行きます。



岡山城東のシンボル 時計台

○ 「自主・自律の4原則」のもと、「自由で明るい」校風を築き、自主的・自律的に行動できる人材を育みます。

学校創立以来、「自由であることを意識しよう」「信頼関係づくりに努めよう」「自立した社会人と自覚しよう」「人間的人格的に成長しよう」と、生徒の自主性を重んじてきました。そのため、校則は基本的なものにとどめ細かい規定はありません。生徒たちは「城東の自由」について自覚し、責任と節度のある態度で周囲との信頼関係を築いています。

生徒会活動や部活動が非常に盛んで、全校生徒の90%以上が生徒会執行部や部活動に所属し、「集中と切り替え」の合い言葉のもと勉強との両立に励んでいます。生徒会主催のクラス討議やリーダー研修会などの催しが、真剣でほほえましい雰囲気の中で行われています。また、個人の立場でコンクールなどに参加する生徒も含め、全国大会や中国大会に多くの部が出場するなど、生徒たちは活発で生き生きとした学校生活を送っています。



みんなが楽しむ 中庭コンサート

○ 城東の「学びのシステム」で知的好奇心が生まれ、確かな学力が身につきます。

単位制のシステムの中で、ほぼ全員が国公立大学・難関私立大学への進学を目指すとともに、自分の興味ある授業を選択し、高い目的意識を持って学習しています。2年生からは、人文社会・国際教養・音楽・理数の4学類に分かれて授業を受け、それぞれ特色ある活動に取り組んでいます。きめ細かい学習指導のために少人数授業が取り入れられ、平成26年度の場合、100を超える授業が20人以下で行われています。

① 単位制

自由度の高い選択科目が、多様な知的好奇心に応える。

② 学類

学問的興味を引き出し、専門性を深化させる。

③ Activities

行事や諸活動(部・生徒会・HR)

多様な Activities に主体的に取り組むことにより、実践力のある“学び”を育成する。

岡山城東の「学びのシステム」

県内一と言われる学校祭(翠緑祭)やオープンスクールをはじめ、多くの学校行事は、生徒が最初から最後まで責任を持って取り組み、大きく成長する場となっています。

他にも、海外での体験学習・高大連携学習・英語を重視する取組・国際高校生会議や英語ディベート大会への参加・社会人講座・ボランティア活動など、城東ならではの Activities があります。それらの結果、3年間で学力も大幅にアップし、すばらしい進学実績をあげています。

求める生徒像

【普通科】

- 良いと思ったことを、客観的な判断をしながら、自ら進んで実行する意欲のある生徒
- 学校やクラスの中で、お互いの立場を考え、協力して助け合う気持ちを持った生徒
- 城東の学びのシステムを活用し、学類での学びに積極的に取り組む生徒
- 文化的・体育的な活動及びボランティア活動に熱心に取り組んだ経験を持ち、今後その経験を生かしていこうとする生徒

